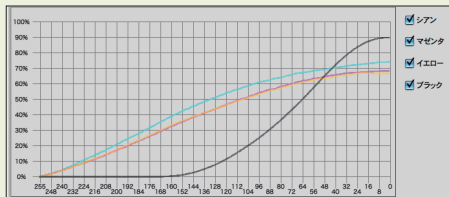
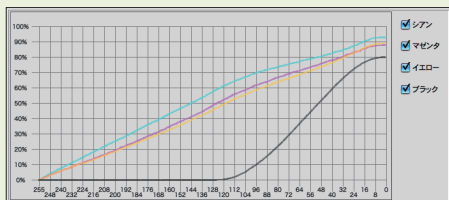
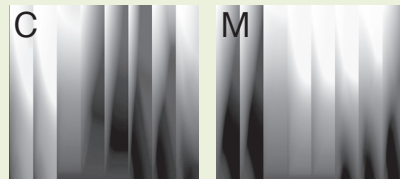


■ 墨版カーブで印刷品質は決まる



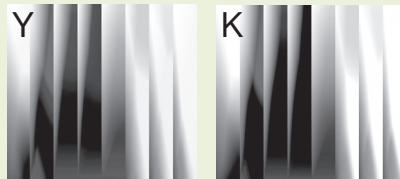
【SWOP】

北米のオフ論規格だが、拡大解釈されて世界標準規格くらいに考えられている。シャドー部のCMYインキの多くはBkインキに置き換えられ、総インキ量300%をキープしている。アメリカンカラーと名前が付いていればよかったのにとつくつく思う次第である

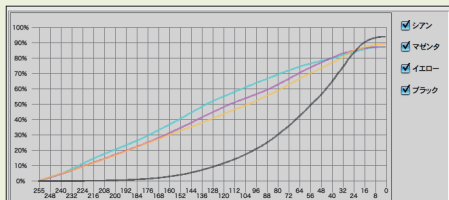


【Japan Color 2001 Coated】

日本のオフセット印刷は総インキ量350%くらいまで印刷できるので、シャドウ部でもCMYはストレートに伸びている。その分墨版もマックス80%くらいに抑えられている

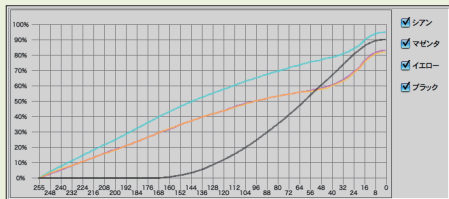
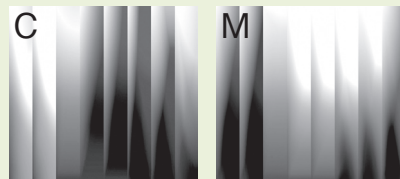


【SWOPで変換】



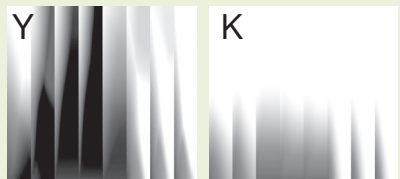
【自社プロファイル】

問題は自社プロファイルで、プロファイル作成ツールがアメリカや欧州製なのでそのままデータを入力するとSWOPのようなプロファイルができてしまう。これでは品質が「？」



【EURO SCALE】

Bkインキの濃度の差で再現カーブが日米では大きく異なるが、欧州はというと？ 面白いことに日米の中間的な再現となる。昔は国ごとに印刷基準が異なっていたが、いまは統一された



【Japan Color 2001 Coatedで変換】